

2003年3月期決算説明

2003年5月23日
いすゞ自動車株式会社

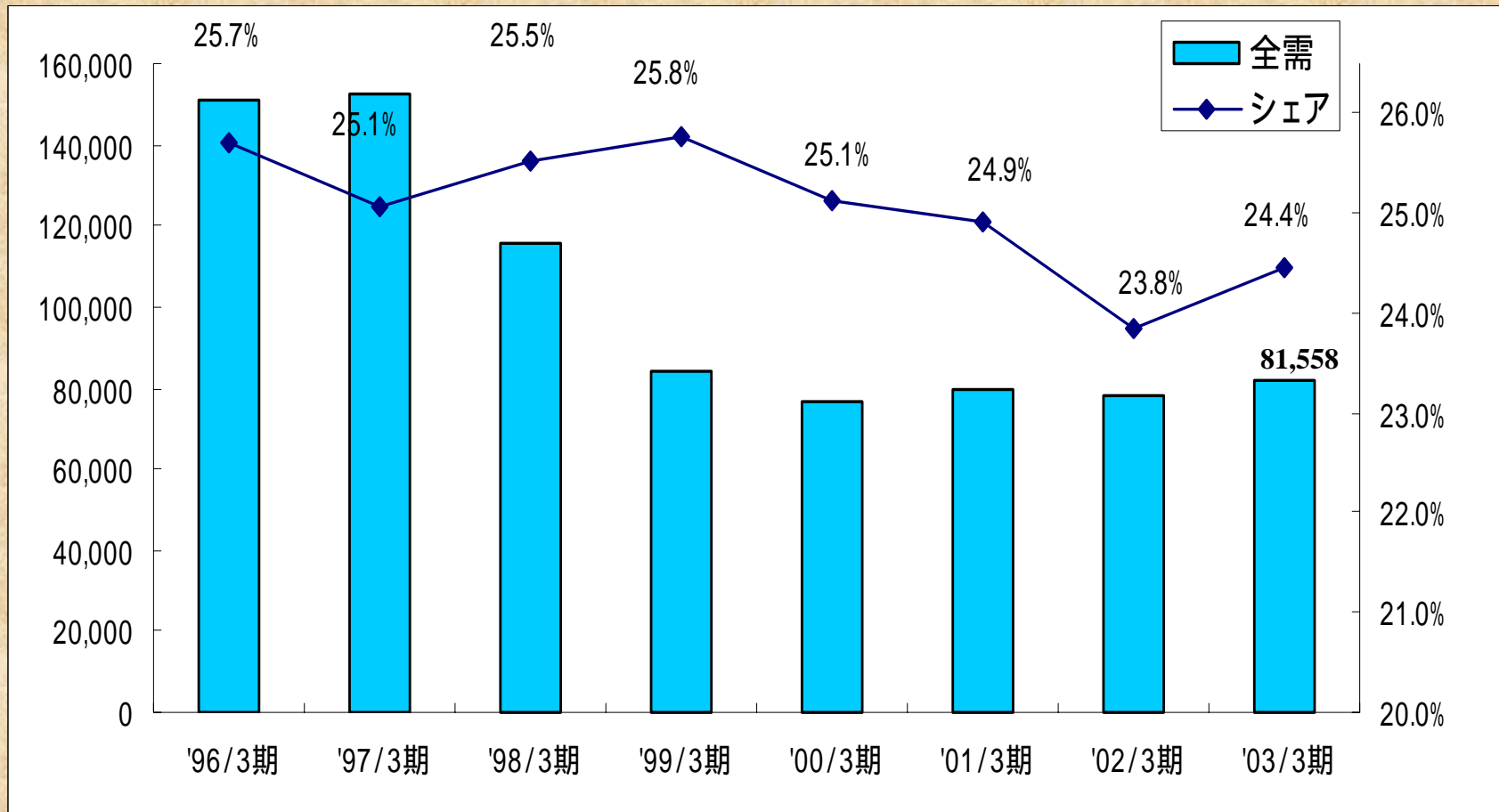
1. 事業環境

国内全需・シェア(1)

- 普通トラック -

(台数)

(%)

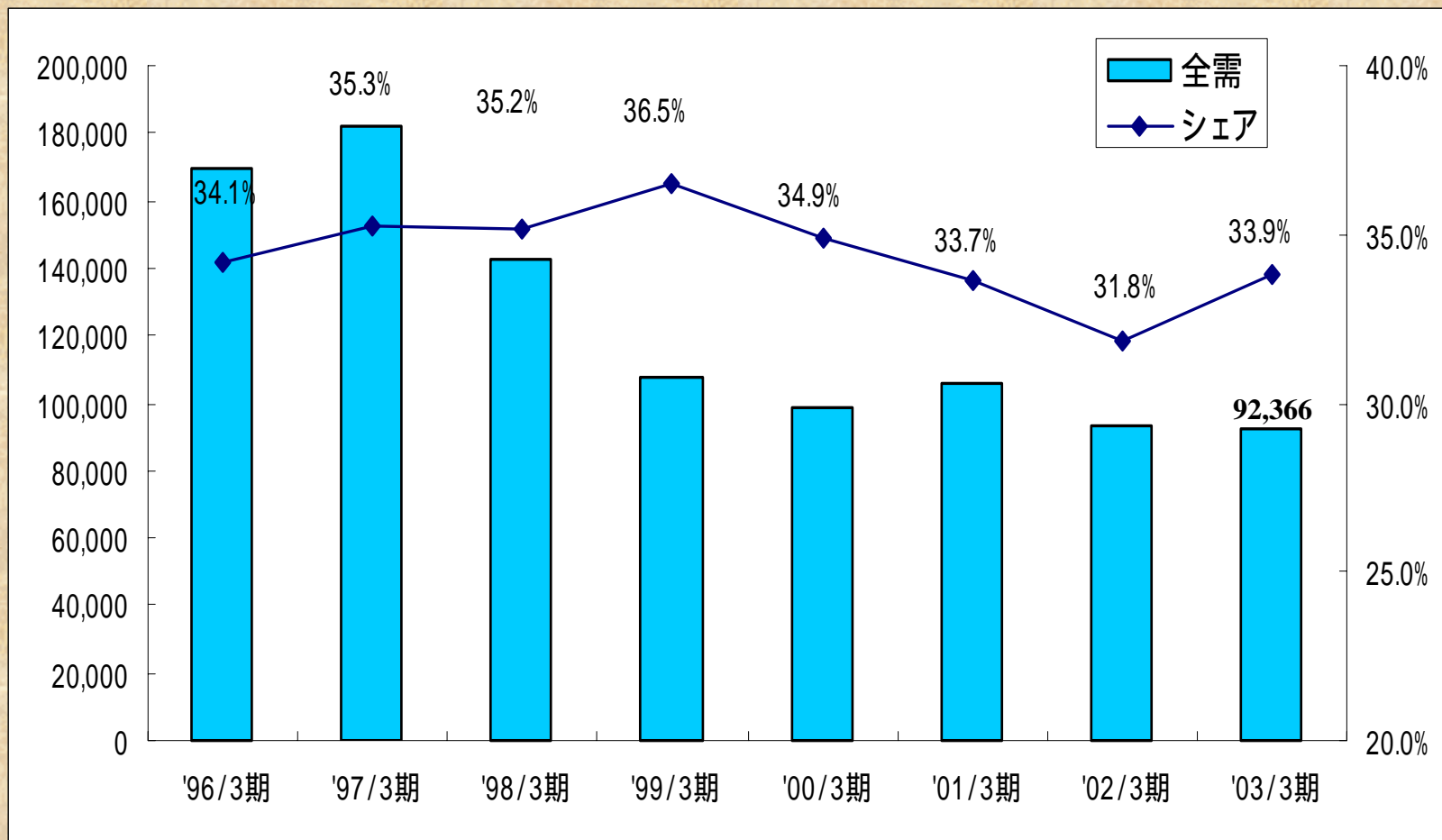


国内全需・シェア(2)

- 2 ~ 3tトラック -

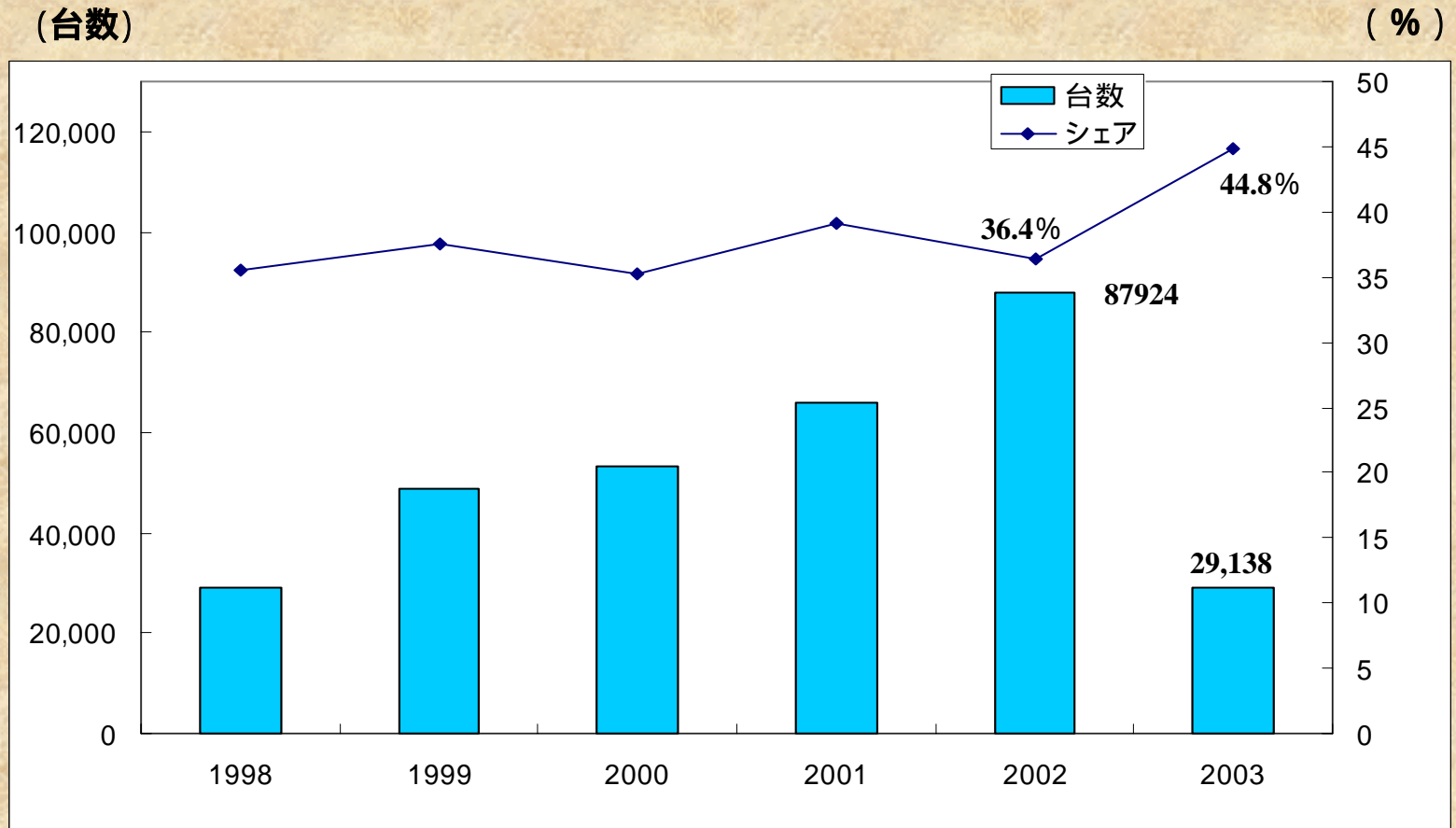
(台数)

(%)



主要海外市場の販売状況(1)

- タイ (ピックアップトラック) 販売台数 -

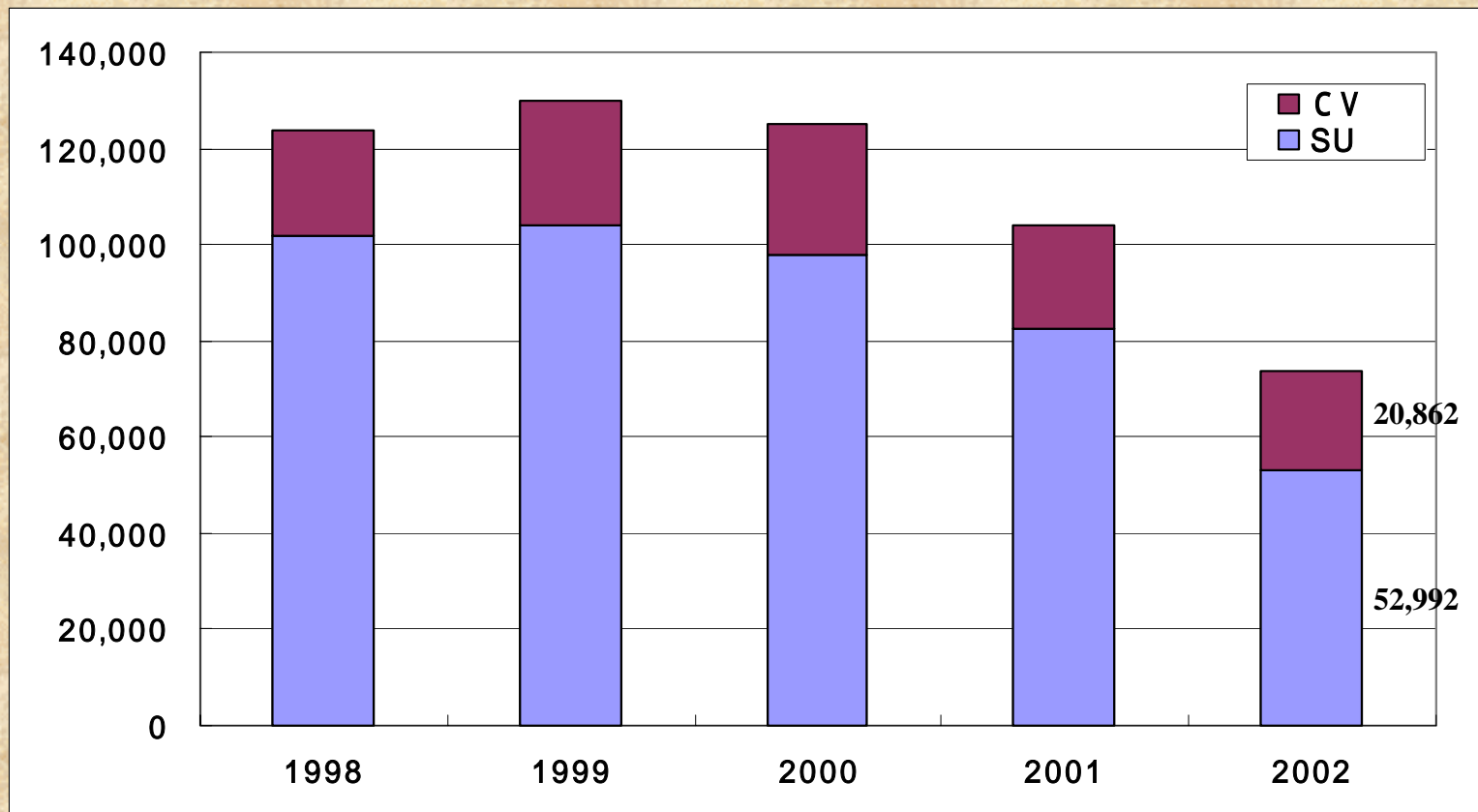


2003年は1月～3月までの実績

主要海外市場の販売状況(2)

- 北米(SUV/CV) -

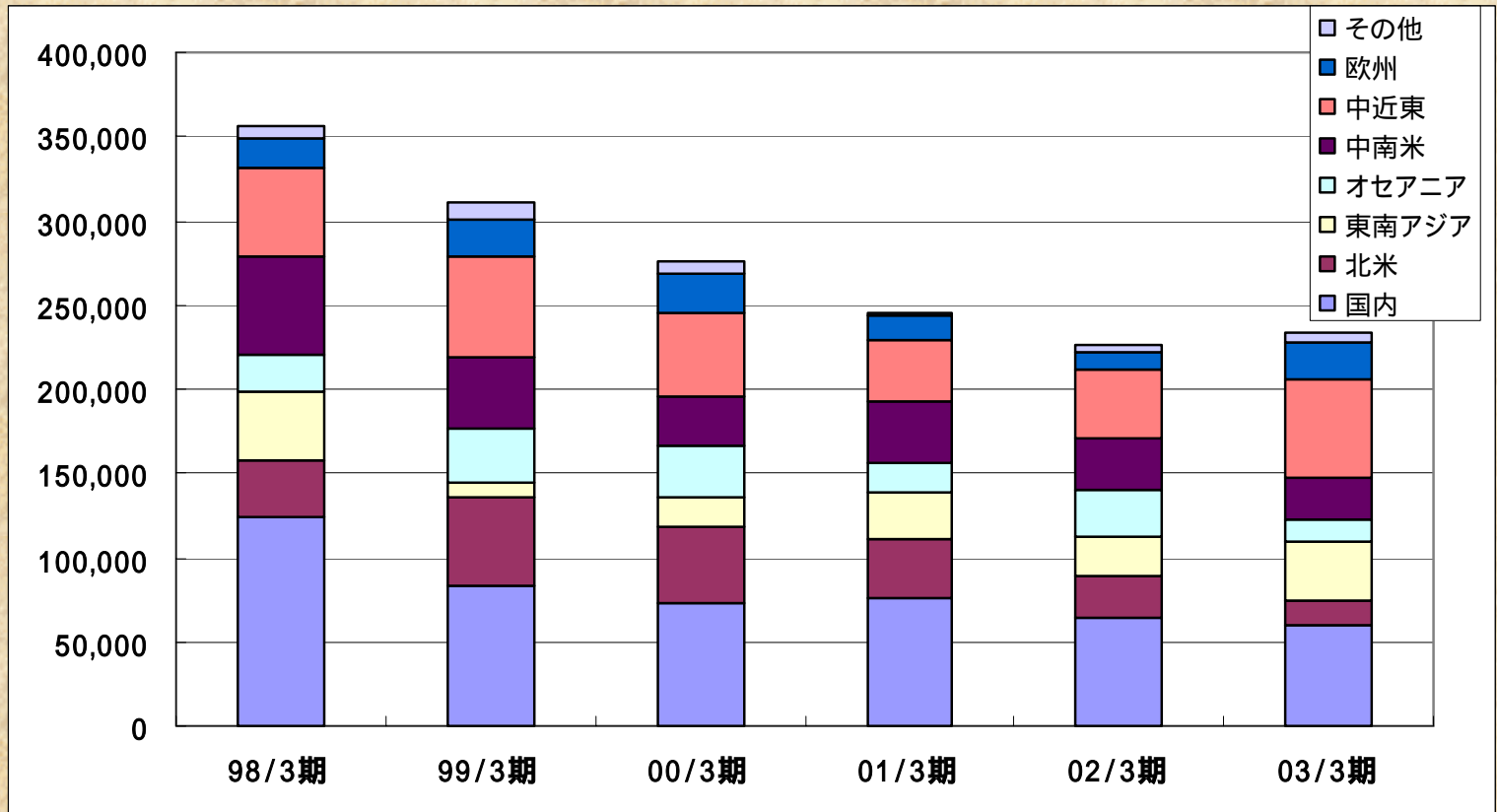
(台数)



地域別出荷実績

- 車両出荷台数(単体) -

(台数)

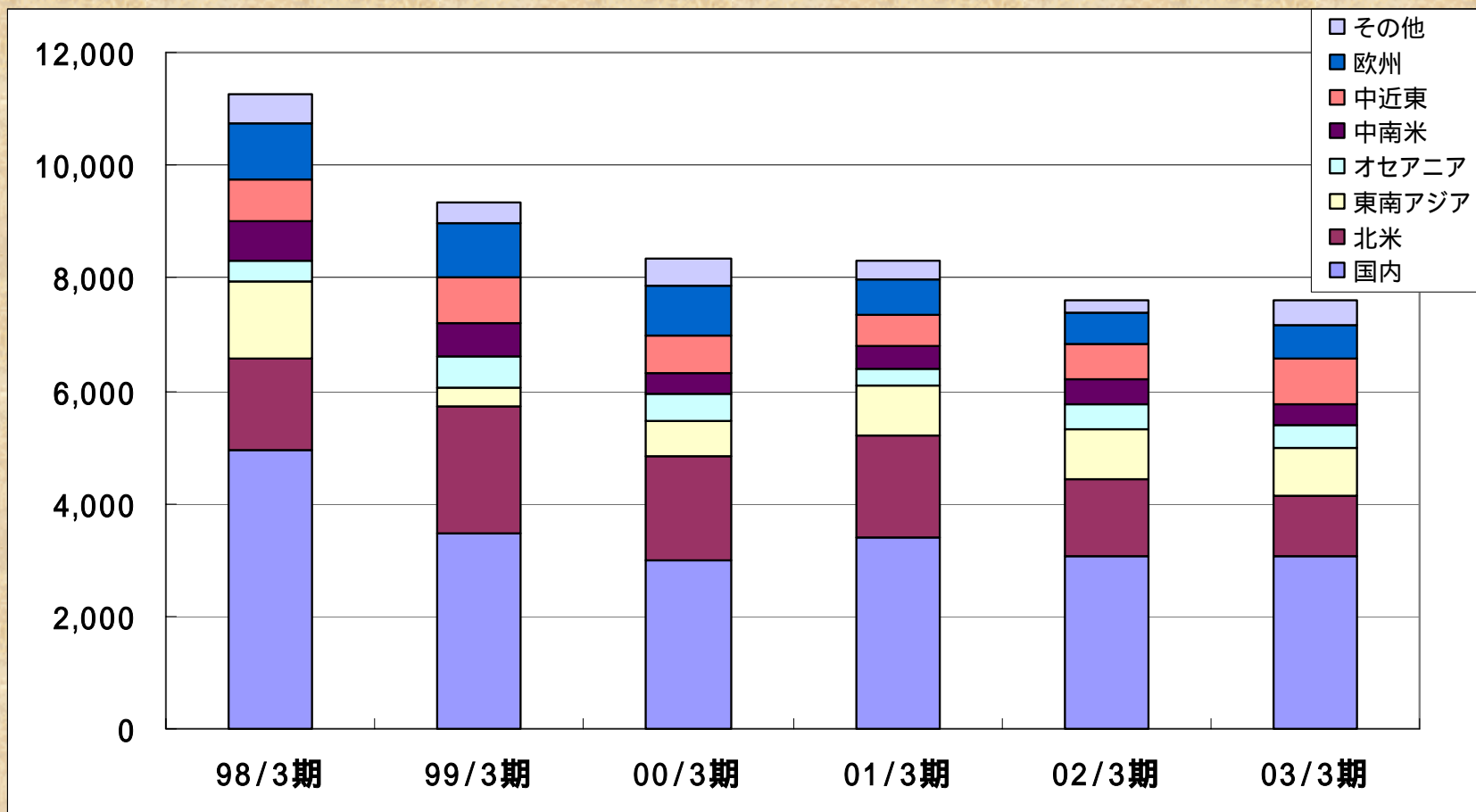


完成車、KDの出荷実績(KDセット、部品出荷は含まず)

地域別販売実績

- 売上金額(単体) -

(億円)



地域別の総売上金額(サービス部品を含む)

2. 事業改善状況

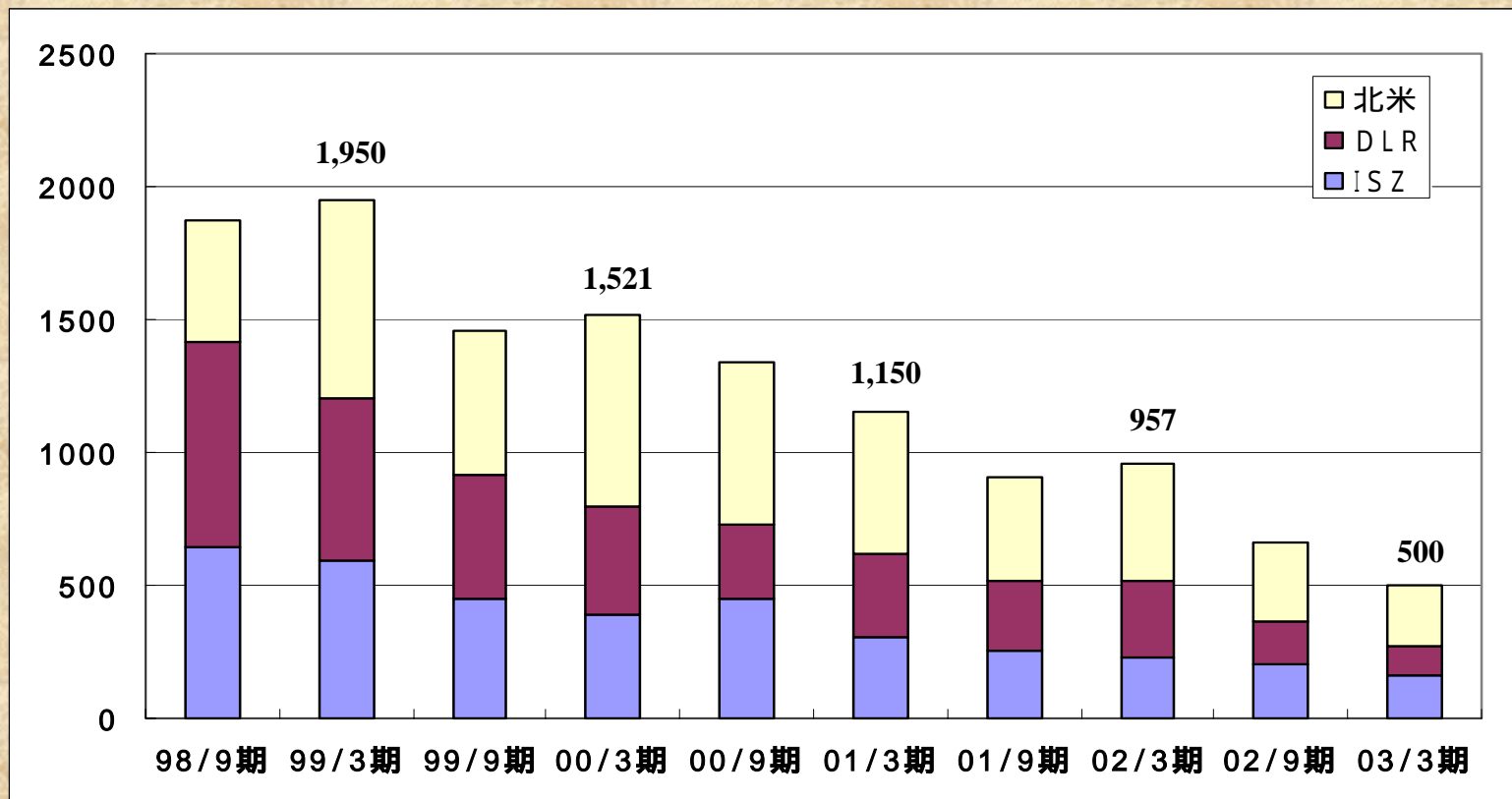
「新3カ年計画」課題進捗

課 題	実施内容	実施結果
北米SUV事業体制の見直し	生産事業の合理化 販売事業の効率化 GMよりOEM車導入	合併事業(SIA)を解消し、生産委託化 要員削減、在庫適正化、機能重複排除 アセンダーに引続き、トレイルブレイザー ベース車追加投入を決定
PT事業のGMとのJV化	海外PT生産会社株式の売却 - DMAX - ISPOL PT開発JV会社(GMIDEL)設立	DMAXのGM出資比率UP(40% → 60%) ISPOL、IMGを合わせ60%の株式売却 GM 60%、いすゞ 40%出資で会社新設
要員規模の適性化	早期希望退職 関連会社への転籍	希望退職 3,260人(計画 3,000人) 転籍 1,000人(計画 720人)
資本の部強化 /マネジメント強化	GM支援	GM既存出資の無償消却 新規増資の引受け(100億円) 代表取締役の派遣
	金融機関の協力	優先株発行による一部債務の株式化 (1,000億円)

在庫金額の推移

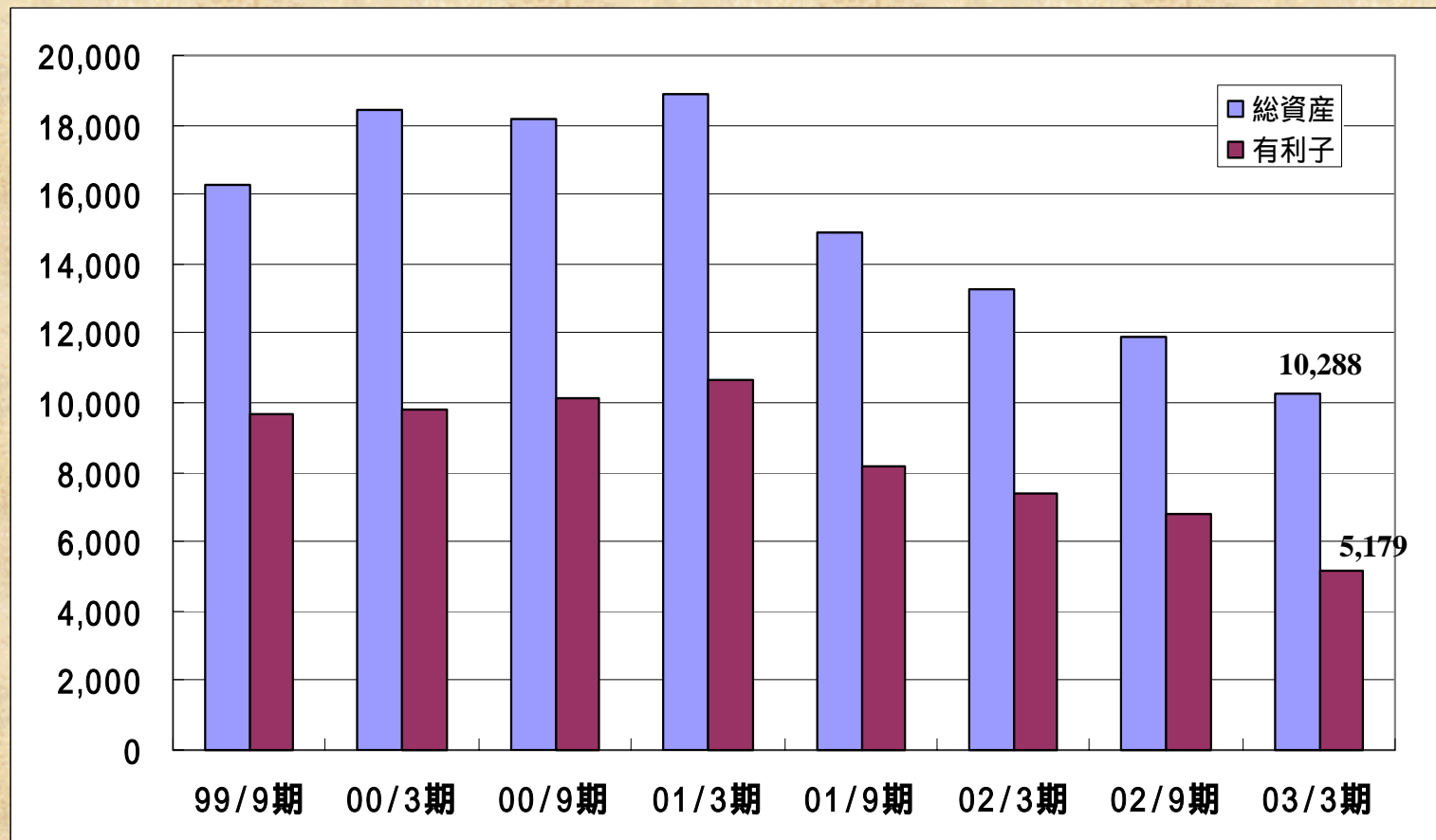
- 完成車在庫 -

(億円)



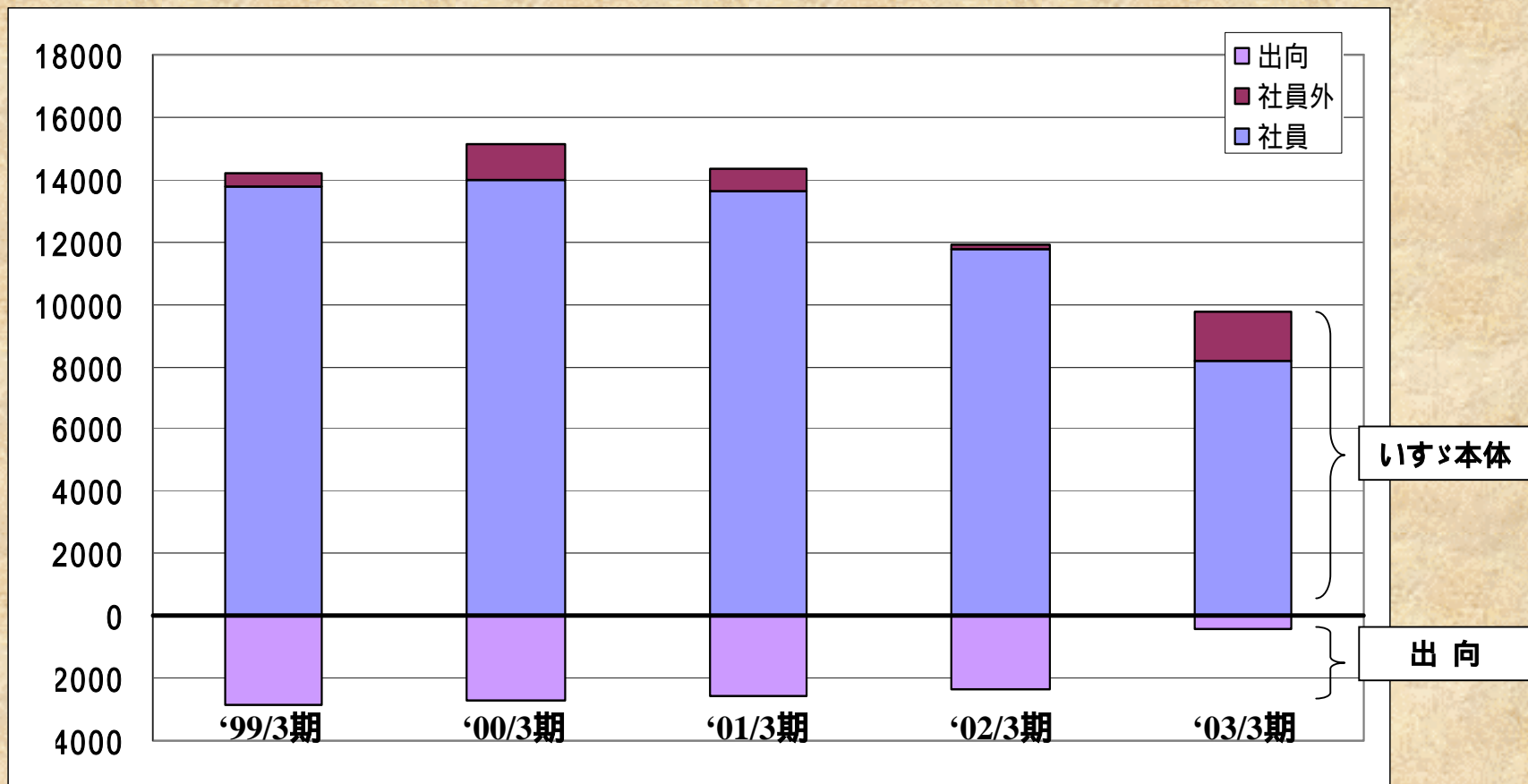
連結有利子負債残高の推移

(億円)



要員数推移

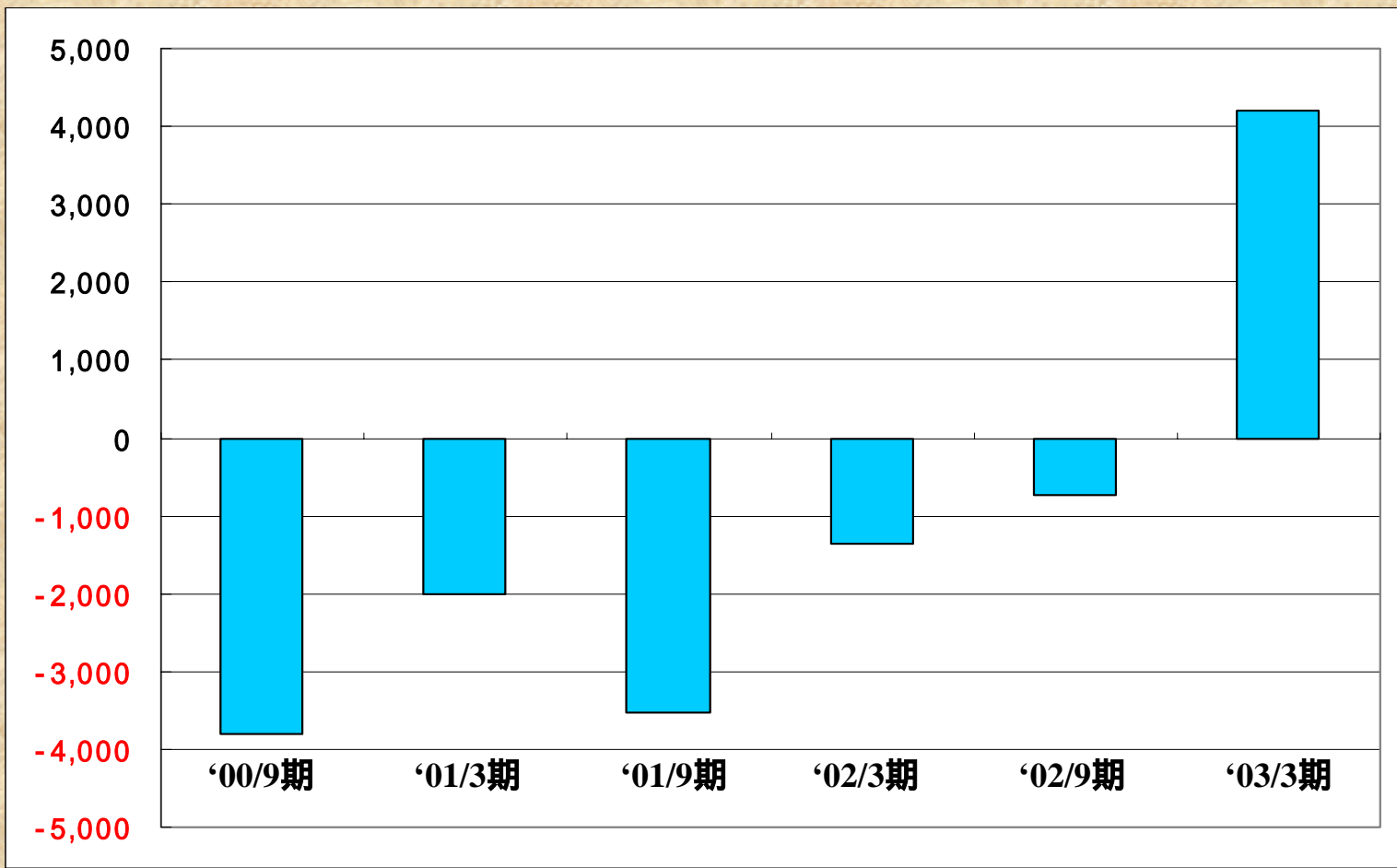
(人)



国内販社の収益改善

- 連結販売会社の営業利益 -

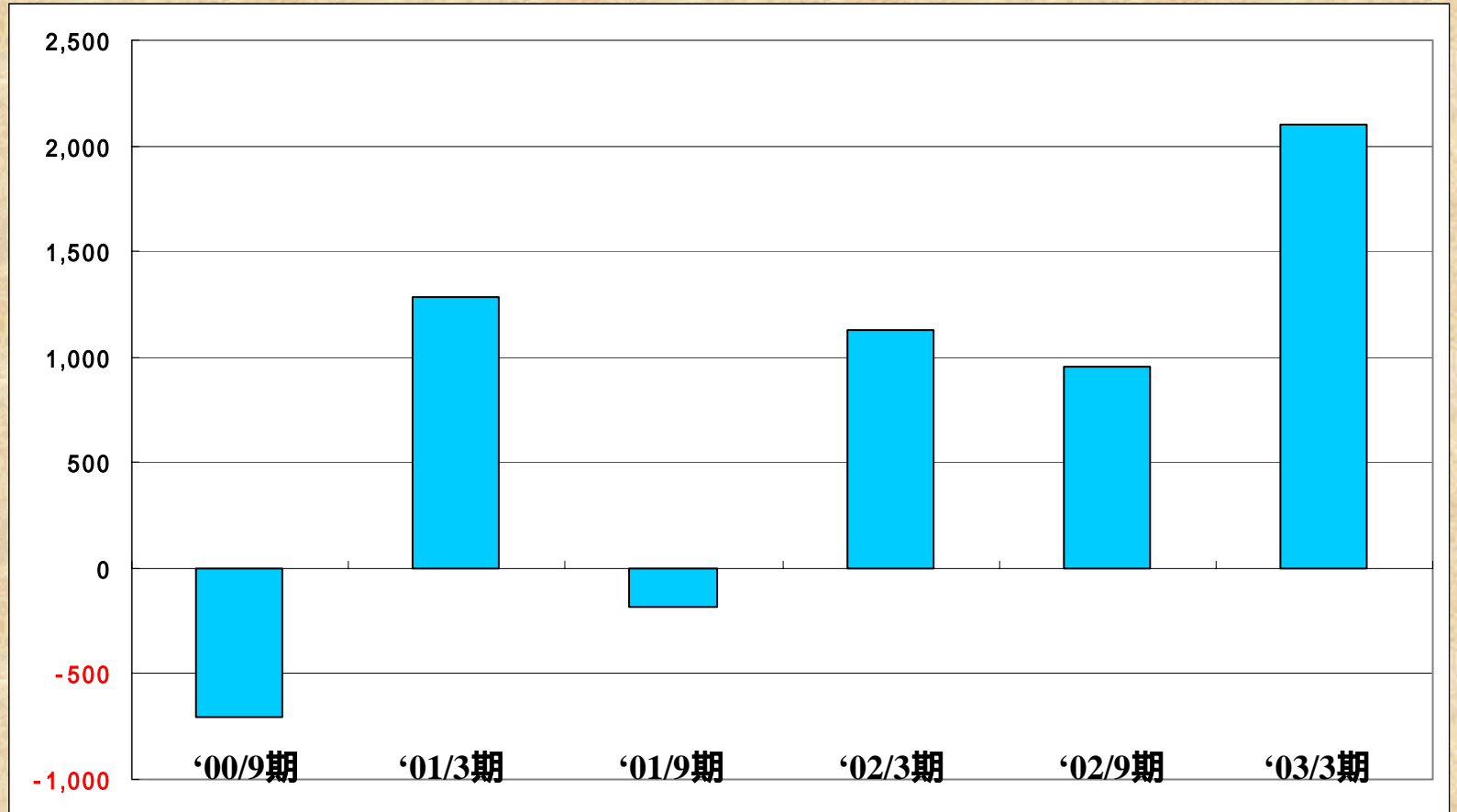
(百万円)



関連会社の収益改善

- 主要サプライヤ-5社の営業利益 -

(百万円)



3. '03 / 3 月期決算

‘03/3月期実績(連結)

- 「新3ヵ年計画」との比較 -

(億円)	'03/3期	新3ヵ年計画	計画比
売上高	13,494	12,700	+794
営業利益	155	50	+105
経常利益	42	70	+28
当期利益	1,443	1,700	+257

営業利益の差異内訳(計画比)

増益要因	売上変動/構成差	38 億円
	費用削減(労務費/他)	72 "
	その他(棚卸未実現等)	68 "
減益要因	合理化未達(資材費/物流費/他)	25 "
	費用増加(北米在庫削減コスト)	48
合 計		105 億円

主な特別損益項目

北米事業見直し	768 億円
要員削減	248 "
含み損処理等	191 "
年金代行返上	134 "
合 計	1,073 億円
(法人税等	328 億円)

上期/下期の営業利益差異(連結)

(億円)	'02/9期	'03/3期	差異
営業利益	214	369	583

差異
内訳

増益要因	売上変動 / 構成比	40 億円
	リストラ効果 / 合理化	333 "
	GMアライアンス関連(PT事業)	210 "
	合 計	583 億円

'03/3月期実績(単体)

- 「新3ヵ年計画」との比較 -

(億円)	'03/3期	新3ヵ年計画	計画比
売上高	7,606	7,400	+206
営業利益	131	110	+21
経常利益	49	30	+19
当期利益	1,894	1,810	84

営業利益の差異内訳(計画比)

増益要因	費用削減(労務費/他)	41 億円
	売上変動/構成差	10
減益要因	合理化未達(資材費/物流費/他)	30 "

合 計 21 億円

主な特別損益項目

北米事業見直し	1,052 億円
要員削減	217 "
含み損処理等	383 "
年金代行返上	134 "

合 計 1,518 億円
(法人税等 425 億円)

上期/下期の差異内容(単体)

(億円)	'02/9期	'03/3期	差異
営業利益	160	291	451

差異
内訳

増益要因	売上変動 / 構成差	100 億円
	リストラ効果 / 合理化	244 "
	GMアライアンス関連(PT事業)	107 "
	合 計	451 億円

営業利益差異説明(連結)

- 前期('02/3期)との比較 -

(億円)	'03/3期	前期	前期比
売上高	13,494	15,977	2,483
営業利益	155	151	+4
経常利益	42	20	22
当期利益	1,443	430	1,013

差異 内訳	増益要因	合理化(資材費/物流費/他)	25 億円
		費用削減(労務費/他)	532 "
	減益要因	売上変動/構成差	322 "
		為替変動	9 "
		開発費回収減	60 "
		その他(イフコ未実現利益等)	162 "
		合計	4 億円

営業利益差異説明(単体)

- 前期('02/3期)との比較 -

(億円)	'03/3期	前期	前期比
売上高	7,606	7,619	13
営業利益	131	81	+50
経常利益	49	21	+28
当期利益	1,894	562	1,332

差異
内訳

増益要因	合理化(資材費/物流費/他)	20 億円
	費用削減(労務費/他)	280 "
減益要因	売上変動/構成差	72 "
	開発費回収減	160 "
	為替変動	18 "
	合計	50 億円

4. '04 / 3月期見通し

‘04/3月期見通し(連結)

(億円)	'04/3期	前期	前期比	新3ヵ年	計画比
売上高	12,500	13,494	994	12,200	+300
営業利益	500	155	+345	500	-
経常利益	400	42	+442	400	-
当期利益	350	1,443	+1,793	350	-

売上高増減内訳

(億円)	'04/3期	前期	増減
国内	5,200	4,739	+461
北米	3,100	3,775	675
その他	4,200	4,980	780
合計	12,500	13,494	994

営業利益の差異内訳(前期比)

増益要因	売上変動 / 構成差	193 億円
	合理化(資材費 / 物流費 / 他)	100 "
	費用削減(労務費 / 他)	340 "
減益要因	ISPOL, DMAX非連結化	78 "
	GMアライアンス関連(PT事業)	210 "
合計		345 億円

‘04/3月期見通し(単体)

(億円)	'04/3期	前期	前期比	新3ヵ年	計画比
売上高	7,400	7,606	206	7,000	+300
営業利益	400	131	+269	400	-
経常利益	340	49	+291	340	-
当期利益	300	1,894	+2,194	300	-

売上高増減内訳

(億円)	'04/3期	前期	増減
国内	3,400	3,065	+335
北米	1,000	996	+4
その他	3,000	3,545	545
合計	7,400	7,606	206

営業利益の差異内訳(前期比)

増益要因	売上変動 / 構成差	140 億円
	合理化(資材費 / 物流費 / 他)	100 "
	費用削減(労務費 / 他)	136 "
減益要因	GMアライアンス	107 "
合計		269 億円

「新3ヵ年計画」目標値

- 連結ベース -

(億円)	'03/3期	'04/3期	'05/3期
売上高 (実績)	12,700 (13,494)	12,500	12,700
営業利益 (実績)	50 (155)	500	600 以上
当期利益 (実績)	1,700 (1,443)	350	500 以上
有利子負債 (実績)	5,600 (5,179)	5,100	4,500

ISUZU